

議会改革度ランキング 市区議会で全国9位



全国の地方議会を対象に、早稲田大学マニフェスト研究所による「議会改革度調査」が行われ、1,318 議会が回答し、6月に調査結果が発表されました。

当市議会は、昨年の7位に引き続き、全国の市区議会の中で9位にランクインしました。分野別では、情報共有の分野で第16位、住民参加の分野で第6位、機能強化の分野で第16位でした。

平成20年から実施している議会報告会・意見交換会など、市民参加の仕組みが高く評価されています。また、市議を目指しやすい環境整備に向けて改革案を作成する際に行った市民との意見交換にて、ホワイトボードミーティング®の手法を取り入れ、議論の活性化と効率化を図ったことなども評価されました。

今後も、市民に開かれた議会、信頼される議会、市民の信託にこたえる議会に向けて議会活動に取り組んでまいります。



ホワイトボードミーティング®の手法を取り入れた意見交換会

近年の取組



議会報告会・意見交換会は年8会場で実施



各層との意見交換会を開始



小中学生の議会学習を実施

新たな取組

「議会モニター制度」の導入を検討中！

市民との情報共有を推進するために、まず、市民の関心事、ニーズを把握することが必要であると考えています。市民意見を聴取し、情報共有に活用する新たな仕組みとして、「議会モニター制度」の導入に向けた研究を行っています。

まずは、アンケート調査を実施し、幅広い市民意見の聴取と議会活動に対する関心を高めてもらうための取組を行います。その後、アンケートの検証を経て、特定の市民をコアモニターとして委嘱し、議会の会議等を継続的にモニタリングしてもらい、その意見を議会活動に反映するための制度を想定しています。

